

🎵 令和2年度早川南小学校だより 🎵

はるき



令和2年7月20日

No.11

校長 河西弘明

1学期のしめくくりの時期に…！

春木川の色が、やっと清流に戻りつつあります。早川の水はまだ土色をしていて、今年の梅雨の長さを物語っています。6月下旬から続く雨が、日本の各地に災害をもたらし、ニュースで映像が流れる度に、とても他人事とは思えなく、梅雨明けを切に祈る思いです。

2020年夏の今は、何事もなければ東京オリンピック開催間近で、日本中がスポーツの祭典を楽しみにしていたはずでしょう。しかし、コロナ禍に加えて異常気象で、気持ちが滅入るところですが、南小の子どもたちは、1学期のまとめに日々一生懸命頑張っています。

放課後の吹奏楽の練習も、2月の「ありがとうコンサート」に向けて、新曲に取り組み始めました！私も、🎵を手にし、先日全部のパートを回ってみました。練習時間は短いので、時間を無駄にしないように、上級生がいい手本を示しつつ、下級生をリードしながら黙々と音符を追っていました。どの子も、新しい曲に取り組めることが嬉しいようで、まだ3日目だというのに、もう曲が流れてきていました。子どもの力ってすごいなあ、と改めて思いました。いろいろなことがあった1学期も、残すところ2週間となりました。

防犯教室&交通安全教室を開催しました。



ランドセルより命が大事

防犯教室では、大人と一緒にいる場合ばかりではないので、自分で自分の安全を守るための方法も教えていただきました。「大声で助けを呼ぶ」「防犯ブザーを鳴らす」「ランドセルを掴まれた時の逃げ方」「不審者に会ったら大人に知らせる」など『いかのおすし』の合言葉に合わせた内容で、実地訓練も行いました。その後、1・2年生は交通安全教室も受けて、安全な道路の渡り方や、交通規則なども教えていただきました。このような学習は、毎年行い、回数を重ねることで身につけていくことが大切だと考えます。防犯意識を高めるために、学校だけの学習だけでなく、是非ご家庭においても話題にさせていただいて、子どもたちの命を守る学習を継続して行ってほしいと思います。

そして一点お願いがあります。今日、サポーターの方から「防犯ベルが鞆についていない人は？」と聞かれて、手を挙げた児童が半数以上いました。家においてある児童もいるのでしたので、確認していただき、必ず着けてください。よろしくお願いいたします。

本日、延期されていた1・2年生の交通安全教室と、毎年夏休み前に行っている防犯教室（全校）を開催しました。南部警察署より3名の署員と、日頃から校区をパトロールしていただいているスクールサポーターさん、本建駐在所のお巡りさんにお越しいただき、命を守る学習をしました。

子どもが事件・事故に巻き込まれる悲しいニュースが時折あり、心が痛むと同時に、学校でも防犯対策の学習が大切だと考えています。署員の方のお話によると、昨年1年間で、山梨県内での不審者事案は337件も起きているそうです。これは、ほぼ一日に一回は起きている計算になります。防



道路では遊びません！

